2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科目	区分	その他	授業の方法		講義
科目名	柔道整復臨床医学V	VI	必修/選	択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び	曜時限	後期	教室名	第	2校舎203
担当教員		実務経験と の関連資格						

《授業科目における学習内容》

柔道整復師が臨床現場で必要とする「リハビリテーションの概念」「関節の運動および構造」「姿勢と歩行」「障害学」「評価法」などについての基礎を学び、リハビリテーションの全体像と展開を構造的に学習する。

《成績評価の方法と基準》

期末試験にて記述試験を行う。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

『リハビリテーション医学 改訂第4版』/全国柔道整復学校協会監修/南江堂

《授業外における学習方法》

次回の授業内容を告知するため、事前に教科書内容の確認をとること。

《履修に当たっての留意点》

受講にあたって予習、復習を十分に行うこと。

授美方	業の法			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義	授業を 通じての 到達目標	高齢者のリハビリテーションについて説明ができるようになる	教科書	教科書および配布資料 の予習、復習	
1	我形式	各コマに	高齢者のリハビリテーション	配布資料		
第	講義	授業を 通じての 到達目標	骨折に対するリハビリテーションについて説明ができるようにな る	**************************************	教科書および配布資料 の予習、復習	
2	莪形式	各コマに おける 授業予定	運動器疾患(骨折)に対するリハビリテーション	教科書 配布資料		
第	講	授業を 通じての 到達目標	退行変性疾患に対するリハビリテーションについて説明ができ るようになる	教科書	教科書および配布資料 の予習、復習	
3	義形式	各コマに おける 授業予定	運動器疾患(退行変性疾患)に対するリハビリテーション	教件書 配布資料		
第	機業を 適比での 到達目標 うになる		肩関節疾患に対するリハビリテーションについて説明ができるようになる	±4.47\ =1+	教科書および配布資料 の予習、復習	
4 月	莪形式	各コマに		教科書 配布資料		
第	講	授業を 通じての 到達目標	腰痛に対するリハビリテーションについて説明ができるようにな る	**************************************	教科書および配布資料 の予習、復習	
5 元	義形式	各コマに おける 授業予定	運動器疾患(腰痛)に対するリハビリテーション	教科書 配布資料		

****	受業の 方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	運動器(スポーツ)に対するリハビリテーションについて説明が できるようになる	教科書	教科書および配布資料 の予習、復習	
6 □		各コマに おける 授業予定	スポーツ傷害に対するリハビリテーション			
第	実習形式	授業を 通じての 到達目標	脳卒中に対するリハビリテーションについて説明ができるように なる	教科書	教科書および配布資料 の予習、復習	
7 回		各コマに おける 授業予定	脳卒中に対するリハビリテーション			
第	実習	授業を 通じての 到達目標	パーキンソン病に対するリハビリテーションについて説明ができ るようになる	까지 하	教科書および配布資料 の予習、復習	
8	育形 式	各コマに おける 授業予定	パーキンソン病に対するリハビリテーション			
第	実習	授業を 通じての 到達目標	通じての 日 脚門は 例で入り タング・ピック ション (こう) で に のの		教科書および配布資料 の予習、復習	
9	形式	各コマに おける 授業予定				
第	講義	授業を 通じての 到達目標	神経難病に対するリハビリテーションについて説明ができるよう になる	教科書	教科書および配布資料 の予習、復習	
10	我形式	各コマに おける 授業予定	神経難病に対するリハビリテーション			
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	糖尿病に対するリハビリテーションについて説明ができるように なる	*// 소시·크·	教科書および配布資料 の予習、復習	
新 11 回		各コマに おける 授業予定	糖尿病に対するリハビリテーション			
第		授業を 通じての 到達目標	心疾患に対するリハビリテーションについて説明ができるように なる	教科書	教科書および配布資料 の予習、復習	
别 12 回	義形式	各コマに おける 授業予定	心疾患に対するリハビリテーション			
第	講	授業を 適しての 到達目標 うになる		싸지 하	数利 妻か トンドニュナー次 wi	
13	義形式	各コマに おける 授業予定	呼吸器疾患に対するリハビリテーション		教科書および配布資料の予習、復習	
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	がん患者に対するリハビリテーションについて説明ができるよう になる	数 到 妻	教科書および配布資料 の予習、復習	
14		各コマに おける 授業予定	がん患者に対するリハビリテーション			
第	講義形式	授業を 通じての 到達目標	小児に対するリハビリテーションについて説明ができるようになる	かり 事	教科書および配布資料 の予習、復習	
15 回		各コマにおける授業予定	小児に対するリハビリテーション	教科書 配布資料		